

2014年5月8日
三菱UFJニコス株式会社

**三菱UFJニコス、東急電鉄の宅配・家事代行サービス「東急ベル」に
iPhone活用のクレジットカード決済システム「Poke Pos for J-Mups」導入！
～その場でスマートにカード払いを実現、まずは「家事代行サービス」から、4月1日より順次導入～**

三菱UFJニコスはこの度、東京急行電鉄株式会社（東京・渋谷、野本弘文社長、以下東急電鉄）の宅配・家事代行サービス「東急ベル」に、iPhone活用のカード決済システム「Poke Pos for J-Mups（ポケ・ポス・フォー・ジェイマップス）」を導入することで合意、4月1日から順次、取り扱いとなりました。

「東急ベル」は、東急電鉄が平成24年6月に“ホーム・コンビニエンスサービス”を標榜してスタート、百貨店やスーパーが取り扱う食品・日用品の宅配や、家事（掃除・洗濯など）代行といったサービスを、東急線沿線で展開しています。

当社は平成24年10月から、「東急ベル」の宅配サービス（ネット申し込み）でカード決済システムを導入しており、今般、利用顧客の一層の利便性向上を目的に、自宅等の玄関口で安全かつ簡便にクレジットカード払い※ができる本システムの導入を決めたものです。

※利用可能なカード：東急カード「TOP&カード」等、Visa・MasterCard®といった国際ブランドのクレジットカード

なお、「Poke Pos for J-Mups」は、当社のクラウド型マルチ決済システム「J-Mups」の端末バリエーションの一つで、iPhoneを箱型の専用リーダーライターで包み込むように合体・連結させ、スマートな利用（決済）を可能とするもの。また、iPhoneや専用リーダーライターにカード情報が残らない設計となっており、安全な決済処理が可能となります。

当社ではまず、「東急ベル」の家事代行サービス「家ナカお助けサービス」に「Poke Pos for J-Mups」を導入、本年度中には宅配サービスにも拡大し、約100台（初年度目標）の導入を目指しています。

以上

<参考資料>

■ Poke Pos for J-Mupsの概要

1. アプリケーションの概要

名称	Poke Pos(ポケ-pos)
発行元	クレメンテック
対応OS	iOS5、iOS6、iOS7 ※iOS…アップル社の携帯端末用基本ソフト(OS)
決済機能	・クレジットカード決済(磁気、接触ICクレジットカード) ・銀聯カード決済
その他機能	・電子クーポン:カード利用に応じ、設定された割引や特典クーポン発行機能 ・売上報告:ディベロッパー管理者に対し売上金額等の送付を行う機能 ・音声入力:音声で金額等の入力が行えるようにする機能 ・POSベンダー様向け連携機能:棚卸し、在庫管理アプリ等との連携 ・ポイント対応:Poke Posをポイント処理端末とする機能 など
特徴	・iOSを使用することにより、決済業務のみならず多様な業務系アプリを一つにまとめることができ、汎用性が高い。

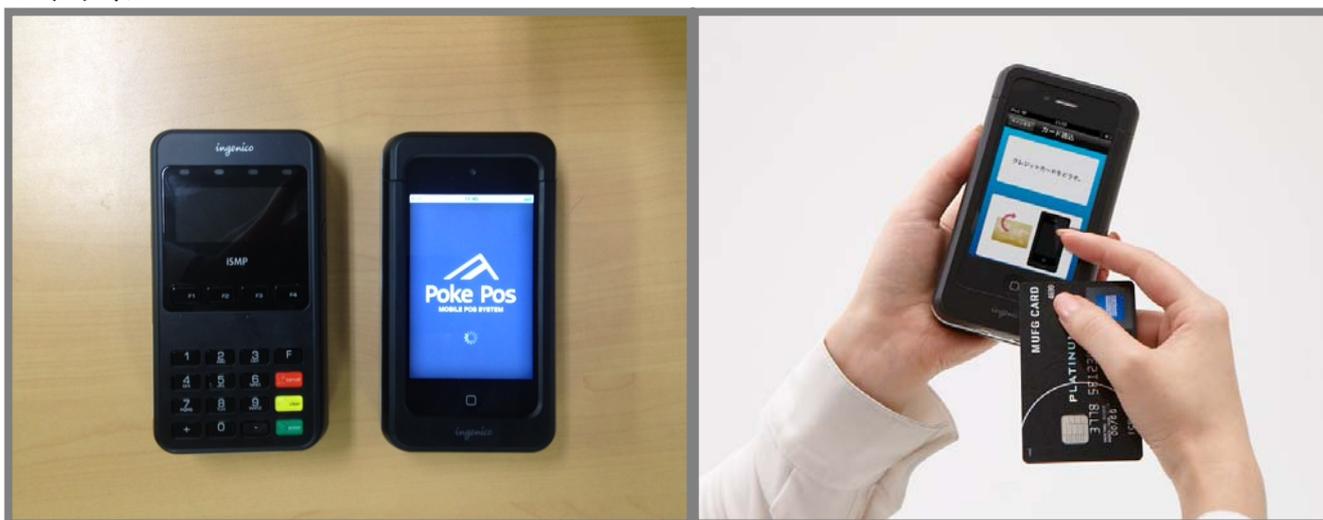
2. リーダライターの概要

名称	iSMP
メーカー	インジェニコ社(フランス)
機能	・磁気カードリーダー ・接触ICカードリーダー ・PINパッド ・非接触ICカードリーダー(NFC対応) ・1次元+2次元バーコードリーダー
特徴	・軽量コンパクトで持ち運びに優れた形状。ハイスpekクな機能を搭載。 ・様々な決済シーンに柔軟に対応でき、加盟店ニーズに応じたオペレーションの構築が可能。

3. 対応機種

iPhone5、5S、5C、4、4S、iPad、iPad mini、iPod touch第4世代

4. デザイン



■ 東急ベル「家ナカお助けサービス」について

「家ナカお助けサービス」は、東急ベルがご提供する、ご家庭のお困りごと解決サービスです。専門技術による徹底した掃除から、スポット・定期的家事サポートまで、お客さまのニーズに合わせて、幅広いメニューを用意しています。

以上